アーケードにお囃子響く
ねぶた祭り 2年に一度の熱気

中延(振)

品川区の中延商店街振興組合（浅海直一理事長）主催の「第19回中延ねぶた祭り」が9月19日に開催された。

2年に一度開かれるイベントで、青森県黒石市から運ばれた大型のねぷたや地元の児童らが手掛けた作品など計6基が、アーケード街を練り歩いた。台風接近の影響で時折雨が降るあいにくの天候となり、昼に予定していた一部のイベントは中止となったが、夕方からのねぶた運行は無事行われた。



今回の大ねぷたは「境松ねぷた愛好会」の作品。雨対策のためシートで覆った運行となったが、アーケード幅いっぱいの迫力ある姿を披露した


出陣式であいさつする浅海理事長

出陣式で浅海理事長は、地域や品川区、黒石市、商店街組合員など多くの支えを受け、今年で19回目、足掛け40年にわたって祭りを続けてこられたことへの感謝を述べた。また昨年、アーケードの一部を焼失する火災に見舞われたことにも触れ、寄せられた支援への御礼も伝えた。来賓の森澤恭子品川区長と青森県黒石市の今大介市長も登壇し、祝辞を述べた。

今回は出演・協力団体から約230人が参加した。運行開始の合図とともに、お囃子と「ラッセラー」の掛け声が響き、跳人が鈴を鳴らした。続いてねぶたが進み始めると、集まった観衆から大きな歓声が上がった。

順路は、昭和通り商店会から中延中央振興会、中延商店街を経て中延駅前通り商店会で折り返し、再び中延商店街に入って東急荏原中延駅方面アーケード入り口まで。いずれの通りも親子連れやカップルでにぎわい、外国人観光客も目立った。

事務局によると、日本文化を発信するインフルエンサーがSNSで中延のねぶたを紹介しており、その影響で外国人来街者が増えた可能性があるという。

浅海理事長は「今年も恵まれ、多くの団体が参加してくれた。アーケードに反響して迫力を増すお囃子と、大ねぶたが通りの幅いっぱいに迫る光景は中延ならでは。多くの皆さんにその魅力を感じてもらえたと思う」と話した。


お囃子や跳人の掛け声がアーケード内で反響し、中延ならではの迫力を生み出した


古代東北の族長・アテルイも


勇壮かつ華やかなねぶたに外国人観光客もスマホカメラを向ける

修繕工事始まる
完成見込みは11月末

火災の翌日から、商店街には支援を申し出る声が相次ぎ、募金箱には約1000万円が寄せられた。寄付金は、アーケードの修繕と、被災店舗の支援に充てられる。

アーケードの修繕工事は10月はじめに始まっており11月末の完成を見込む。出陣式で森澤品川区長は「中延商店街は地域の顔であり、品川区の顔でもある。引き続きしっかりと支援、後押しをして参りたい」と述べた。

各区市振連・区市商連会員様
イベントや商店街事業紹介します
お問い合わせはコチラまで
都振連『商店街ニュース』
Mail：news@toshinren.or.jp
Fax：03-3542-0236

目黒区と協働で喫煙所開設
商店街の環境美化を推進


昭和40～60年代の商店街周辺の写真が並ぶ喫煙所の室内


路上喫煙禁止の啓発ポスターを手にあいさつする青木区長


喫煙所開設への思いを語る佐藤理事長



権之助坂のY字路に開設された「目黒権之助坂公衆喫煙所」。近隣4商店街主催の「目黒イーストエリア桜まつり」にちなみ、桜の絵柄が描かれている

目黒区の権之助坂商店街振興組合（佐藤功理事長）のエリアに10月1日、「目黒権之助坂公衆喫煙所」が開設された。同日から区内全域で路上喫煙が禁止されたことに合わせ、目黒区が事業主体として整備したもので、商店街と区が協働し、運営管理にあたる。

JR目黒駅周辺には公衆喫煙所がなかったことから、目黒区が権之助坂（振）に協力を呼びかけた。その後、同組合と区は「目黒権之助坂公衆喫煙所運営管理に関する協定」を8月25日に締結。地域と行政が連携しながら、快適で利用しやすい喫煙環境の維持に取り組むとしており、権之助坂（振）が365日体制で清掃などの維持管理を担う。

喫煙所はトレーラーハウス型で、15人程度を収容できる。周辺の景観に調和する色調とし、外観デザインには地域の特色である桜と目黒川をあしらった。

室内には商店街の歴史を伝える写真を、入り口脇には商店街マップなどが見られるQRコードを掲示している。

同日行われた開設式で佐藤理事長は、関係者の尽力に謝意を述べたうえで、「喫煙所の開設によって、商店街の組合員や近隣の皆さまの健康に役立つとともに、きれいな街づくりにもつながると思う」とあいさつした。

青木英二目黒区長は「商店街と協働して運営管理にあたるのは、区としても初めての試み」と説明。「たばこを吸うなら喫煙所、というルールが守られることで目黒区が環境にやさしい街へとさらに発展していく」と述べた。

開設後に早速訪れた30代男性は「この辺りには吸える場所がなかったのでありがたい。商店街の昔の写真を眺めながら過ごせるのもいい」と話した。

目黒区では今後も喫煙所の整備・拡充や、目黒区商連と連携して行うポスター掲示など、喫煙マナーの普及に取り組んでいく。

商店街で見つけた コレどこ？

かっぱ橋のかっぱたち

食にまつわるあらゆる道具の専門商店街として世界的にも有名な「かっぱ橋」（台東区）エリアには、あちこちにかっぱがいる。

中でもひときわ目を引くのが全身金色の「かっぱ河太郎」像（写真㊨上下）だ。2003年にかっぱ橋道具街㊫90周年を記念して作られた。「かっぱを見た人は運が開ける」という言い伝えから商売繁盛のシンボルとして親しまれている。また、街路灯の柱には飛ぶようなポーズのかっぱのオブジェがあしらわれていたり（写真㊨上）、歩道にはかっぱのタイル絵（写真㊨下）も埋め込まれていたりもする。

場所：東京メトロ銀座線・田原町駅から徒歩7～8分。東京合羽橋商店街振興組合（本健太郎理事長）や、かっぱ橋本通り公西会商店街振興組合（矢田典子理事長）、かっぱ橋かおう会商店街（丸山吉明会長）などがある。









権之助坂(振)

TOSHINREN-information
令和8年度　商店街ステップアップ応援事業
派遣費用 無料
専門家を派遣して
商店街の活性化 サポートします！
たとえば右のような相談に対して 支援・アドバイス いたします
●売上アップやにぎわい増につながるイベント
●LED照明の交換を含めた再エネ・省エネ
●防災など来街者に安心・安全な商店街づくり
●加入促進・若手の活躍など組織運営
●商店街の会計処理・補助金などの資金周り
●キャッシュレス・ホームページ導入など IT化
●多言語化・おもてなしなどインバウンド対応
●さまざまな方に優しい設備などの整備
支援のながれ
お申し込み WEBにてご案内
事前打ち合わせ
日程調整 専門家手配
専門家による支援の実施
※専門家の派遣は1年度に原則として 10 回まで可能です。
随時受け付け中 ➡ 東京都商店街振興組合連合会／商店街ステップアップ応援事業事務局　☎03-3547-3787

